

増田中

登下校も地域に見守られ



これがイチオシ

マナーアップ呼び掛け

増田中の生徒数は宮城県内でトップクラスの多さです。普段のあいさつ運動に加え、月に1度の「マナーアップ」には生活委員会を中心に大勢が参加し、「ヘルメット着用」のルールなどが書かれたカードを持ち、生徒同士がマナーアップを呼び掛けます。

校内だけでなく、駅での他校合同あいさつ運動や落ち葉拾い、雪かきなどのボランティア活動にも取り組み、地域の人々との交流を深めています。私たちはこれらの活動を通じ、住みよいまちを目指しています。

学校名 名取市立増田中学校
所在地 名取市増田柳田230
創立 1947年
電話 022(384)2329
校長 長沢 裕司
生徒 758人

「増田の方々、いつもありがとうございます」
宮城県が生産量全国1位のセリは名取市増田でも作られています。地場産品を知ってもらうため給食にも「仙台セリ」を取り入れられています。給食にはセリ入りのアサリのすまし汁、笹かまなどが入った献立「ナトリタン」も。栄養満点のおいしいメニューを作っていただいています。

増田商店街には、炭火焼きが人気の魚屋や制服を扱う呉服店、直売のトマトを売るカフェがあります。名取市で唯一

の防災広場は、地域の人々と交流できる憩いの場になっています。

通学路では地域や子ども守り隊の方々が毎朝、私たちのために雪の日も雨の日も見守ってくださり、安心して登下校できています。

増田中学校は日頃から、地域の方々に支えられていきます。今は支えられる側ですが、大人になったら、私たちが地域の一人として増田を支えていきたいです。

皆さんもたくさんの魅力が詰まった増田に、ぜひ来てください。

給食は地元産仙台セリ



編集委員 鈴木丈陽、和賀絢香、佐藤美心、大和田息 (3年) 佐藤あずさ、小島ありさ、中沢冴弥 (2年) 指導教員 鈴木祥子

わが校わがまち スクール通信



今回は 八木山小 (仙台市) 古川中 (大崎市)

「だるま」を伝承 誇らしく

本校には歌い継がれている伝承歌「だるま」とそれに合わせた「だるまおどり」があります。「今でも歌って踊れますよ」という先輩方が多くいらっしやるのがとてもうれしく、この伝統を誇りに思います。

運動会では「だるま」を歌いながら「だるまおどり」をします。「だるまおどり」を楽しく

石巻小の「だるま」は明治6年(1873)年開校で、150年近い歴史があります。2015年度には東日本大震災で大きな被害を受けた門脇小と統合しました。

本校には歌い継がれている伝承歌「だるま」とそれに合わせた「だるまおどり」があります。「今でも歌って踊れますよ」という先輩方が多くいらっしやるのがとてもうれしく、この伝統を誇りに思います。

運動会では「だるま」を歌いながら「だるまおどり」を楽しく

前年度の運動会は新型コロナウイルス感染症防止のため、下学年と上学年に分かれての実施となりました。本年度は全校児童で「だるまおどり」や

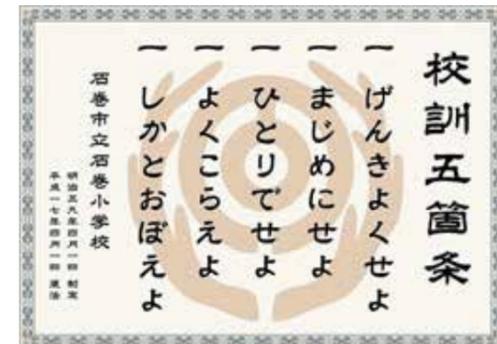
「だるまおとし」を楽しめたいと思います。

歌って踊って 競技にも



編集委員 内海奈々香、鈴木真綾、鈴木碧羽、奥田優花 (6年) 指導教員 須田久美、渡辺真一

石巻小



これがイチオシ

校訓を毎日唱和、目標に

石巻小の毎日の生活に欠かせないのが「げんきよくせよ」で始まる「校訓五箇条」です。学校全体の朝会だけでなく、クラスの朝の会と帰りの会で毎日唱和しています。私たちはこの校訓を目標に、学校生活を送っています。

校訓は1906年、第11代校長の錦織玄三郎先生が決めました。先輩方はこの教えを大切にしてきました。私たちはこれからも、校訓を日常生活の中で大事にし、気持ちの良いあいさつや礼儀正しさに心掛け、さらに成長していきたいと思っています。

学校名 石巻市立石巻小学校
所在地 石巻市泉町1の1の2
創立 1873年
電話 0225(22)6545
校長 川田 知宏
児童 309人